別記様式第１号（事業計画書）

|  |  |
| --- | --- |
| 建築場所 |  |
| 工事種別・構造・延べ面積 | 新　築　 木造　　階建　・　延べ面積　　　　㎡増改築 |
| 使用木材総材積　　　　　 （Ａ） |  ｍ３ | 使用木材総材積における県産出材使用割合（Ｂ／Ａ） | 　　　　　％〔55.0％以上〕 |
|  | Ａのうち県産出材材積 （Ｂ）〔補助金額区分の対象材積〕 |  ｍ３ |
| Ａのうち構造材材積　 （Ｃ） |  ｍ３ | 構造材材積における県産出材使用割合（Ｄ／Ｃ） | 　　　　　％〔60.0％以上〕 |
|  | Ｃのうち県産出材材積（Ｄ） |  ｍ３ |
| 使用木材総材積のうち 県産出材（Ｂ）の設計金額 | 円 |
| 土台着手予定日上棟予定日事業(造作材工事まで)完了予定日入居予定日 | 令和　　　年　　　月　　　日令和　　　年　　　月　　　日令和　　　年　　　月　　　日令和　　　年　　　月　　　日 |
| 施工者 | 名 称：所 在 地：電話番号：　　　　　　　　　FAX 番号：E-mail：担 当 者： |
| 納材業者（予定）　※複数事業者から納材を予定している場合は、すべて記入 | 名　　称：所 在 地：担 当 者： |
| 優先採択の有無※希望する場合は、該当するものを　チェック及び数値を記入※製材業者欄は、複数事業者が製材している場合は、すべて記入 | □①災害等による罹災□②県内に主たる営業所（本店）を有する建築業者による施工□③梁桁への県産出材を４ｍ３かつ50％以上使用（　　　　　ｍ３）（　　 　％）□④構造材への県産ＪＡＳ材を４ｍ３以上使用　　製材業者（　　　　　　　　　　 　）（　 ｍ３）構造材への県産森林認証材を４ｍ３以上使用製材業者（　　　　　　　　　　　 ）（　　 ｍ３）□⑤三世代同居等□同居□近居：同一市町□近居：異なる市町(５km以内)（直線距離　　　km）　　　　　※各世代の住所がわかる位置図を提出してください。 |

別記様式第２号（補助額加算事項計画書）

|  |  |
| --- | --- |
| １.使用品目 | 県 産 石 材：□芦野石　　□大谷石　　□深岩石県 産 漆 喰：□県産石灰伝統工芸品：□鹿沼組子　□日光彫 |
| ２.業者名※県産石材：納材業者　県産漆喰：製造業者　 伝統工芸：　〃　　 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| ３.使用場所※別途平面図に図示 |  |
| ４.使用面積 | 寸法※使用箇所毎に記載 |  |
| 面積 | 　　　　　　　　　　　　　　　　㎡ |
| ５.設計金額 | 　円　　　　　　　　※最低20万円以上　 |
| ６.その他 |  |

別記様式第３号

誓　約　書

【補助要件に係る事項】

□　私は、とちぎ材の家づくり支援事業補助金を受けるにあたり、以下のとおり誓約します。

１　とちぎ材の家づくり支援事業費補助金を受けて建設する住宅が竣工し、引渡しを受けたときは、

速やかに生活の本拠として入居します。

２　とちぎ材の家づくり支援事業費補助金の補助対象経費と補助対象経費が重複する他の県の補助

金等の交付等の申請を行いません。

（注）県は、他の木造住宅建設補助を受けていないことを確認するため、申請者住所及び氏名、建築場所等に関する

情報を、関係市町に提供します。

【三世代同居又は近居に係る事項】（三世代同居又は近居に係る優先採択を希望する方のみ）

□　私は、とちぎ材の家づくり支援事業費補助金を受けて新築又は増改築する住宅により、以下の

とおり三世代同居または近居することを誓約します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 世代 | 氏名 | 新築（又は増改築）後の住所 |
| 祖父母 |  |  |
| 親 |  |  |
| 子 |  |  |

【交付決定前着手に係る事項】（該当する方のみ）

□　私は、とちぎ材の家づくり支援事業実施要領第６条の規定に基づき、以下条件を了承の上、交付

決定前に事業に着手します。

１　審査の結果交付決定を受けない場合、又は、交付決定を受けた交付金額が交付申請額に達しな

い場合においても、異議を申し立てません。

２　事業については、事業着手から交付決定を受ける期間内においては計画の変更を行いません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名

別記様式第４号

 　　　 年　 月 　日

　栃木県知事　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金変更承認申請書

　　　　　年　　月　　日付け栃木県指令　　第　　　号で補助金交付の決定通知があったとちぎ材の家づくり支援事業費補助金について、下記の理由により補助事業を変更したく、とちぎ材の家づくり支援事業費補助金交付要領第12条の規定により、下記の関係書類を添えて申請します。

記

　１　計画変更の内容

　２　計画変更の理由

　３　変更事業計画書　別紙のとおり

　（注）変更事業計画書は、別記様式第１号を使用するものとし、変更内容が容易に比較できるよう

変更部分のみ二段書き（上段に変更前、下段に変更後）すること。

別記様式第５号

　　　年度とちぎ材の家づくり支援事業　上棟報告書

　栃木県知事　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

 　　　　　　 氏名

　　　　年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金の交付決定を受けた住宅が上棟しましたので、報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 交付決定番号 |  |
| 上　棟　日 |  |
| 構造材に関する当初計画との変更点 |  |

別記様式第６号（事業実績書）

|  |  |
| --- | --- |
| 建築場所 |  |
| 工事種別・構造・延べ面積 | 新　築　 木造　　階建　・　延べ面積　　　　㎡増改築 |
| 使用木材総材積　　　　　 （Ａ） |  ｍ３ | 使用木材総材積における県産出材使用割合（Ｂ／Ａ） | 　　　　　％〔55.0％以上〕 |
|  | Ａのうち県産出材材積 （Ｂ）〔補助金額区分の対象材積〕 |  ｍ３ |
| Ａのうち構造材材積　 （Ｃ） |  ｍ３ | 構造材材積における県産出材使用割合（Ｄ／Ｃ） | 　　　　　％〔60.0％以上〕 |
|  | Ｃのうち県産出材材積（Ｄ） |  ｍ３ |
| 使用木材総材積のうち 県産出材（Ｂ）の実績金額 | 円 |
| 土台着手日上棟日事業(造作材工事まで)完了日入居予定日 | 令和　　　年　　　月　　　日令和　　　年　　　月　　　日令和　　　年　　　月　　　日令和　　　年　　　月　　　日 |
| 施工者 | 名 称：所 在 地：電話番号：　　　　　　　　　FAX 番号：E-mail：担 当 者： |
| 納材業者※複数事業者から納材した場合は、すべて記入 | 名　　称：所 在 地：担 当 者： |
| 優先採択の有無※事業計画書で希望した優先採択項目の実績値を記入※製材業者欄は、複数事業者が製材している場合は、すべて記入 | □①災害等による罹災□②県内に主たる営業所（本店）を有する建築業者による施工□③梁桁への県産出材を４ｍ３かつ50％以上使用（　　　　　ｍ３）（　　 　％）□④構造材への県産ＪＡＳ材を４ｍ３以上使用　　製材業者（　　　　　　　　　　 　）（　 ｍ３）構造材への県産森林認証材を４ｍ３以上使用製材業者（　　　　　　　　　　　 ）（　　 ｍ３）□⑤三世代同居等□同居□近居：同一市町□近居：異なる市町(５km以内)（直線距離　　　km）　　　　　※各世代の住所がわかる位置図を提出してください。 |

別記様式第７号（補助額加算事項実績書）

|  |  |
| --- | --- |
| １.使用品目 | 県 産 石 材：□芦野石　　□大谷石　　□深岩石県 産 漆 喰：□県産石灰伝統工芸品：□鹿沼組子　□日光彫 |
| ２.業者名※県産石材：納材業者　県産漆喰：製造業者　 伝統工芸：　 〃 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| ３.使用場所※別途平面図に図示 |  |
| ４.使用面積 | 寸法※使用箇所毎に記載 |  |
| 面積 | 　　　　　　　　　　　　　　　　㎡ |
| ５.実績金額 | 　円　　　　　　　　 |
| ６.その他 |  |

　　　年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金交付申請に係る＿＿＿様邸建築において上記の　とおり、とちぎ県産材を用いて施工したことを証明します。

年　　　月　　　日

施工業者　所在地

名称及び代表者氏名

印



別記様式第９号

年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金概算払請求書

　金　　　　　　　　　円

　 　　年　　月　　日栃木県指令　　第　　　号で交付決定の通知のあった　　　　年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金を、上記のとおり交付されるよう栃木県補助金等交付規則第１９条の規定により請求します。

　　　　　　年　　月　　日

　栃木県知事　　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名